



令和7年9月30日

「令和7年度食品口ス削減推進表彰」受賞者決定

消費者庁及び環境省は、食品口ス削減・食品寄附促進の取組を広く国民運動として展開していくことを目的として「令和7年度食品口ス削減推進表彰」を実施し、令和7年5月30日から7月31日まで募集を行い、たくさんの応募をいただきました。

この度、内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)賞、環境大臣賞、消費者庁長官賞、環境事務次官賞、消費者庁次長賞、食品口ス削減推進表彰審査委員会委員長賞及び食品口ス削減推進表彰審査委員会特別賞の受賞者を決定しましたのでお知らせします。

1. 概要

消費者等に対し広く普及し、食品口ス削減・食品寄附促進に効果的かつ波及効果が期待できる優秀な取組を実施した方を表彰することにより、食品口ス削減・食品寄附促進の取組を広く国民運動として展開していくことを目的として、表彰を行います。

2. 応募総数 88 件

3. 受賞者

本年度の受賞者は以下のとおりです。

【内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)賞】(1点)

○北九州商工会議所(福岡県)

事業名称: 商工会議所の特性を活かした地域企業のネットワークでフードバンクを支援へ食品ロス削減、食品寄附促進&社会貢献~

【環境大臣賞】(1点)

○株式会社カーブスジャパン(東京都)

事業名称:食品を必要な方にお届けするカーブス・フードドライブ

【消費者庁長官賞】(2点)

○群馬県立精神医療センター(群馬県)

事業名称: 備蓄食料のフードロスゼロ! ~備蓄食料をおいしく調理して患者様に提供 する取り組み~

○ネッス一株式会社(東京都)

事業名称: 食品ロスを削減しながら、こどもたちに食や体験の機会を提供する"こども ふるさと便"~ふるさと納税を財源に、地域の未利用食品や規格外野菜・未 利用魚を活用したフードバンク活動~

【環境事務次官賞】(2点)

○株式会社 G-Place (大阪府)

事業名称:食品ロス削減マッチングサービス「タベスケ」

○株式会社ドール (東京都)

事業名称: 【ドール もったいないバナナプロジェクト】

まだ食べられるのに見た目やサイズのばらつきによって"規格外"とされ

廃棄されていたバナナを「もったいないバナナ」と名づけ救出!

【消費者庁次長賞】(2点)

○株式会社アルファロッカーシステム(神奈川県)

事業名称:おいしいがもったいない。~ロッカー型自販機で食品ロスをなくそう~

○肥後銀行(熊本県)

事業名称:地域のロス解消プラットフォーム「かせする」

【食品口ス削減推進表彰審查委員会委員長賞】(4点)

○茨城大学 干し芋の残渣削減プロジェクト実行委員会(HZP) (茨城県)

事業名称:おいしく変える、未来を変える

一 干し芋残渣を宝に、学生発!地域再生プロジェクト 一

○株式会社カウシェ(東京都)

事業名称:育てた野菜が届く楽しさと一緒に、食品ロス削減にも貢献。「訳あり品」 も選べるカウシェファーム

○株式会社八芳園交流コンテンツプロデュース(東京都)

事業名称:地域課題を価値に変える 食の循環共創モデル

○ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット (三重県)

事業名称: F1 日本グランプリで出た余剰食材をこども食堂へ寄附

【食品口ス削減推進表彰審査委員会特別賞】(4点)

○鴨志田農園 (東京都)

事業名称:地域循環型 CSA で実現する食品ロス削減プロジェクト 〜食卓と畑をつな ぐサーキュラーエコノミー〜

○くれ環境市民の会(広島県)

事業名称: 災害用備蓄食品等の食品ロスを有効活用した食品ロス削減サポーター普及 啓発活動

○サンハウス食品株式会社(愛知県)

事業名称:まだ食べられる食品で今できる支援を --レトルト食品に想いをのせて

_ _

○株式会社ニチレイフーズ(東京都)

事業名称:食品ロス削減を目的に、端数品を有効活用した"四方よし"の『環境型ふる

さと納税』と『こども食堂支援』

受賞者の概要は別紙を御参照ください。

詳細な概要等は後日消費者庁及び環境省のウェブサイトにて紹介いたします。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/information/food_loss/https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/index.html

4. 表彰式

表彰式は、令和7年10月30日(木)に東京都千代田区において開催される「食品ロス削減全国大会 in 千代田」のプログラムの一つとして実施予定です。

5. 審査委員会委員と選定方法

応募のあった計88件の中から、下記の審査委員会での審議を経て選定しました。

<令和7年度食品□ス削減推進表彰審査委員会>

(委員長)

小林 富雄 日本女子大学家政学部 教授、食品口入削減推進会議 委員

ドギーバッグ普及委員会 委員長

(委員)

浅利 美鈴 総合地球環境学研究所 教授

石川 雅紀 叡啓大学ソーシャルシステムデザイン学部 学部長・特任教授

崎田 裕子 ジャーナリスト・環境カウンセラー

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会 会長

坪田 郁子 公益社団法人全国消費生活相談員協会 理事長

山川 肇 京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授

(以上、敬称略・五十音順)

【添付資料】

別紙1 令和7年度食品ロス削減推進表彰 受賞者取組概要

別紙2 令和7年度食品口ス削減推進表彰 審查委員会委員長講評

【問合せ先】

食品ロス削減推進表彰事務局

(消費者庁消費者教育推進課食品口ス削減推進室)

担 当:高坂、橋本、山端

電話番号:03-3507-9244(直通)